		⊬成29年度 餅	をおいていまける	業評価表	(事後)	(標準	評価表	()				
主 彩	· · · · · · · · · · · · · ·		<b>雲改修事</b> 第	会計	款	項	目	多額経費				
<b>予切予</b> 未 <b>口</b>			מטכ בו נונוי	<b>E W</b>   <b>P P P</b>	一般	2	1	7	0			
i	政策	23安全	会システム		担当課室	契約	管	材課	!			
施策 233防			233防災対	対策の強化	;			型				
I 改革	•改善内容(=	り良く実施する	ため <u>の方</u> 5	策)								
①前回 の評価 で掲げ た内容 ②①に	工事元 「こ同け関係部署と調査を行うと ともに、完成後の免震装置の維持管理に ついて、最適な方法を検討する。						市民サービスの低下防止と来庁 者の安全に配慮しながら工事を完					
基づく 取組み 結果	管理について	の調整及び免別で、最適な方法を		内容	<b>W</b> D	成させる。						
□ 事務	事業の目的・	<u> </u>		1		ı						
①目的	対象	市庁舎(建物				長化により、防災活動の拠点として 震に耐えうる施設となる。						
②事務事業の概要 市庁舎の免震改修工事を行う。												
からの状況 見込み・市	分析(事業開始 記変化や今後の 「民意向など)	安心、快適に和	の市民が利用		であるこ	とから	、適正	な管理	を行	い、	安全	<u>}</u> .
Ⅲ 事務	事業の成果や	やコストの状況										
	①平成28年度の事業の成果 工事を円滑に進め、来庁者や職員の安全確保を努めながら改修工事を進めたが、進捗に伴い、免震本体工事以外の改修を要する箇所が見つかったため、当該 改修に要する工期を延伸した。											
②成果		+6+										
-1777		扫1	票名称	平成26 年度	平成27 年度	平成28 年度	単位		算定	₹根	処	
を表す	i		票名称 修割合		年度	年度	<u>単位</u> %	業務耳		€根持	処	
	i ii iii			年度	年度	年度	甲辺	業務耳		€根持	処	
を表す 指標	iii	改任	<b>修割合</b>	<u>年度</u> 0	<u>年度</u> 38	<u>年度</u> 92	%		又得			予算
を表す 指標 ③事務事	iii 事業のコスト	改( 平成27年度決算	多割合 平成28年度決算	年度 0 平成28年	年度     38     度決算	<u>年度</u> 92	単位 % 動の主		又得		F度-	
を表す 指標 ③事務事 事業費(=	iii 事業のコスト	改任	多割合 平成28年度決算	年度 0 平成28年 金額(円	年度     38     度決算	92	単位 % 動の主 内容		又得		F度-	<mark>予算</mark> 5,546
を表す 指標 ③事務事 事業費(ラ 国支出	iii 事業のコスト f円)	改( 平成27年度決算	多割合 平成28年度決算	年度 0 平成28年 金額(円	年度 38 度決算 (一円)	年度 92 (事業費 工事]	学位 % りの主 内容 関係費		又得		F度-	
を表す 事務事 事業費(= 県支出 市債で	iii 事業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) その他(千円)	改( 平成27年度決算 806,149 778,700	<ul><li>多割合</li><li>平成28年度決算</li><li>1,649,756</li><li>1,602,900</li></ul>	年度 0 平成28年 金額(三 1,6	年度 38 度決算 (円) 28,928	年度 92 (事業費 工事]	学位 % りの主 内容 関係費		又得		下度 <sup>-</sup> 745	2,900
を表標 事務事 国支出 市最販	iii 事業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) その他(千円) 才源(千円)	改( 平成27年度決算 806,149	<ul><li>多割合</li><li>平成28年度決算</li><li>1,649,756</li><li>1,602,900</li></ul>	年度 0 平成28年 金額(三 1,6	年度 38 度決算 (円) 28,928	年度 92 (事業費 工事]	学位 % りの主 内容 関係費		又得		下度 <sup>-</sup> 745	5,546
を表す 事務事 事業費(= 県支出 市債で	iii 事業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) その他(千円) 才源(千円)	改( 平成27年度決算 806,149 778,700	<ul><li>多割合</li><li>平成28年度決算</li><li>1,649,756</li><li>1,602,900</li></ul>	年度 0 平成28年 金額(三 1,6	年度 38 度決算 (円) 28,928	年度 92 (事業費 工事]	学位 % りの主 内容 関係費		又得		下度 <sup>-</sup> 745	2,900
を表標 事務事 国支出 市最販	iii 事業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) その他(千円) 才源(千円)	改信 平成27年度決算 806,149 778,700 27,449 エ事の完成にある。	多割合 平成28年度決算 1,649,756 1,602,900 46,856 こ向け、市民サ	年度 0 平成28年 金額(コ 1,6	年度 38 度決算 (年円) 28,928 19,848	年度 92 (事業費 工事財 調査計	学位 % 別の主 内容 関係費 設計費	な内訳	平成	29年	F度 <sup>-</sup> 745 722 22	2,900 2,646
を表す 指標 ③事務事 事業費(3 国支出 市長則 IV 評価	iii 事業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) その他(千円) 才源(千円)	平成27年度決算 806,149 778,700 27,449 工事の完成に	多割合 平成28年度決算 1,649,756 1,602,900 46,856 こ向け、市民サ	年度 0 平成28年 金額(न 1,6	年度 38 度決算 (一円) 28,928 19,848	年度 92 (事業費 工事] 調査記	学位 % 別の主 内容 関係費 設計費	な内訳	平成の	<u> </u>	722 22 22	9,546 2,900 2,646 かヾ
を表標 事費(三十二年) 「一部年」 「一二年 「一二	iii 業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) さの他(千円) 対源(千円) i・検討	では 平成27年度決算 806,149 778,700 27,449 エ事の完成にある。 i 市関与の妥当性 ii 有効性 エ事が適正に	<ul> <li>多割合</li> <li>平成28年度決算</li> <li>1,649,756</li> <li>1,602,900</li> <li>46,856</li> <li>こ向け、市民サー</li> <li>3高い</li> <li>3高い</li> <li>ご進捗しているが</li> </ul>	年度	年度 38 度決算 (年円) 28,928 19,848	年度 92 (事業費 工事財 調査記 方止や 3高い	学位 % 別の主 内容 関係費 設計費	な内訳	平成の	<u> </u>	722 22 22	9,546 2,900 2,646 かヾ
を表標 事費(三十二年) 「一部年」 「一二年 「一二	iii 業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) さの他(千円) 対源(千円) i・検討	では 平成27年度決算 806,149 778,700 27,449 エ事の完成にある。 i 市関与の妥当性 ii 有効性 エ事が適正に る事業等の「多	<ul> <li>多割合</li> <li>平成28年度決算</li> <li>1,649,756</li> <li>1,602,900</li> <li>46,856</li> <li>こ向け、市民サースのでは、</li> <li>3高い</li> <li>3高い</li> <li>3高い</li> <li>2進捗しているが</li> <li>(施計画」においるが</li> </ul>	年度 の 平成28年 金額(円 1,6 ボンマ性 iv 効率性 が確認する ナる達成サ	年度 38 度決算 (子円) 28,928 19,848 低下の原	年度       92       (事業費工事]       方止や       3高い       3高い	学位 % 内容 野計費 安全の	な内訳 確保に	平成	うる <sub>必</sub> 6精	7222 222 必要 査・	9,546 2,900 2,646 かヾ
<ul> <li>を指標</li> <li>事費(3)</li> <li>事費(4)</li> <li>市般価</li> <li>①課題</li> <li>②上額</li> <li>②上額</li> </ul>	iii 業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) さの他(千円) 対源(千円) i・検討	では 平成27年度決算 806,149 778,700 27,449 エ事の完成にある。 i 市関与の妥当性 ii 有効性 エ事が適正に る事業等の「多	<ul> <li>多割合</li> <li>平成28年度決算</li> <li>1,649,756</li> <li>1,602,900</li> <li>46,856</li> <li>こ向け、市民サー</li> <li>3高い</li> <li>3高い</li> <li>ご進捗しているが</li> </ul>	年度 の 平成28年 金額(円 1,6 ボンマ性 iv 効率性 が確認する ナる達成サ	年度 38 度決算 (子円) 28,928 19,848 私下の原 ため。	年度       92       (事業費工事]       方止や       3高い       3高い	学位 % 内容 関係費 安全の	な内訳 確保に	平成 平成 经 经 计 任位;	うる <sub>必</sub> 6精	722 22 22 <b>本</b> ·	9,546 2,900 2,646 かヾ
を指標 3 事費(3 ) 事費(5 ) 1 V	iii 第業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) さの他(千円) す源(千円) す。検討	平成27年度決算 806,149 778,700 27,449 工事の完成にある。 i 市関与の妥当性 ii 有効性 工事が適正に る事業等の「写 免震改修工事 成28年度分) 免震改修工事 成28年度分)	<ul> <li>多割合</li> <li>平成28年度決算</li> <li>1,649,756</li> <li>1,602,900</li> <li>46,856</li> <li>こ向け、市民サースのでは、</li> <li>3高い</li> <li>3高い</li> <li>2進捗しているのでは、</li> <li>を実施する(平</li> <li>を実施した(平</li> </ul>	年度 ・ で成28年 ・ 金額(コール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	年度 38 度決算 (千円) 28,928 19,848 低下の原 成28年	年度 92 (事業 工調査 3高い 3高い 度事第都 当初 <sup>†27-28###</sup>	学位 96 内容 関係 計費 1.490,000 643,851	な内訳 確保に ∨総合	平成 平成 经 经 计 任位;	<b>1</b>	7222 222 公要 査・)	9,546 2,900 2,646 かヾ
を 表標 事費(3) 事費(5) 取 部類 1) 課題 ② 計画 に対している。 ② 計画 に対している。 ③ といる。 ② 計画 に対している。 ③ といる。 ② に対している。 ② に対している。	iii 第業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) さの他(千円) す源(千円) す。検討	平成27年度決算 806,149 778,700 27,449 工事の完成にある。 i 市関与の妥当性 ii 有効性 工事が適正に る事業等の「9 免震改修工事 成28年度分)	<ul> <li>多割合</li> <li>平成28年度決算</li> <li>1,649,756</li> <li>1,602,900</li> <li>46,856</li> <li>こ向け、市民サースのでは、</li> <li>3高い</li> <li>3高い</li> <li>3高い</li> <li>2進捗しているのでは、</li> <li>を実施する(平を実施した(平を実施した(平を実施した)</li> </ul>	年度	年度 38 度決算 (千円) 28,928 19,848 低下の原 成28年	年度       92       (事業       工調査       3高い       度事算額       当初	学位 9% 内容費 計費 安全の 1.490,000	な内訳 確保に ∨ 総合	文得 平成 ・	<b>1</b>	722 722 22 3 数要 查·;	5,546 2,900 2,646 が 検証

平成29年度 鎌ケ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)													
事務	務事業名	市庁舎等改								款 2	項 1		多額 経費
	 政策	23安全	 :に暮らせる社会	<u></u>	 ≷システムをつくります					契約	管見	—— け課	,
	———— 施策			策	の強化				担当課室長	弓削		三	
I 改革	.•改善内容(=	=事務事業をよ											
①前回 の評価 で掲げ た内容 ②①に		成28年度からの新規事業のため、前回 評価で掲げた内容なし。				③平成29年 工事中に 度に取組む 来庁市民			おける騒音や振動など こ支障とならないよう、関 ・綿密な調整を図りなが				
基づく 取組み 結果	組み結果なし		内容			ら、エ	<b>さめていく。</b>						
Ⅱ事務	事業の目的・	概要	要										
①目的	対象	市庁舎建物及	意図(対象をどう するのか) 執務スペー. 強化する。					スの改善及び防災対策を					
②事務事	②事務事業の概要 市庁舎建物及び敷地内において、施設の改修や整備を行う。												
からの状況	分析(事業開始 記変化や今後の 「民意向など)	市庁舎は多くの市民が利用する施設であることから、工事中においても安全・安心、快適に利用できる必要がある。											
Ⅲ 事務	事業の成果や	ウコストの状況											
①平成28年度の事 業の成果 関係部署と調整を図り、工事発注のための設計書							計書を	完成。	させた。				
②成果	<sub>世里</sub> 指標名称				平成26 年度	平成27 年度	平成28 年度	単位	算定根拠				
を表す	i ii	改修割合			5 % 業務取得					仅得	得		
指標	iii												
	務事業のコスト 平成27年度決算 平成28年度決算		平成28年度決算				き)の主 内容						
事業費(千円)		0	0 0							85,495			
	出金(千円) 出金(千円)					4,922	調査部	又訂貨					
市債その他(千円)											64,100		
一般財源(千円)												21	,395
Ⅳ 評価	ⅰ検討												
①課題 施設の利用目的・ニーズに合ったものを改修・整備で								要があ	る。				
②評価		i 市関与の妥当性 3高い ii 有効性 3高い			iii 公平性3高いiv 効率性2普通				v 総合	評価	6精	査・	検証
③上記評価の理由 関係部署と調整を図った結果と工事の成果を検証するため。													
V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況													
①平成28年度の計画		改修工事又は整備工事に係 る設計業務を実施する				度事業費の状況(草 予算額			<u>単位;千円)</u> 決算額				
	画に対する事業実績 る設計業務を実施した		整備工事に係 実施した		10 500	10,500	当初 H27⇒28繰越	10,500 0		H277	から		0
③達成物		完	7		10,000	10,000	補正 <sub>流用·充当</sub>	0		現年	₣分	•	4,922
	・非着手の理由												